



# 知って得する 農業者年金

# Q&A 女性農業者の皆さんご存じですか？



**Q: 安心できる老後生活への備えには何が大切ですか？**

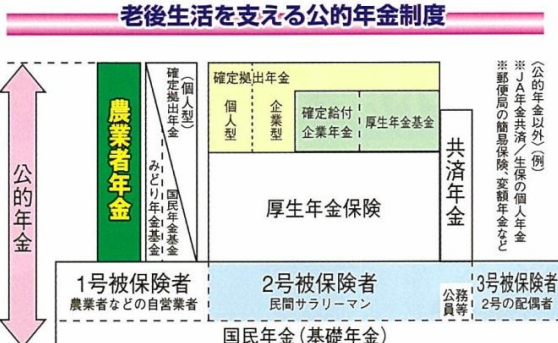
**A: 生活の糧として必要な収入を終身年金で確保することが最適です！**

現在65歳の日本人の平均余命は、男性が18.6年(83.6歳)、女性が23.6年(88.6歳)です(女性は男性よりも5年も長い!)。この長い老後生活に備えるためには、**生きている間、必ず決まった時期に決まった金額が受け取れる終身年金への加入が最適な方法**です。

高齢農家の家計費は夫婦お二人で月額約23万円に及ぶというデータがあり、この場合、農業者の方が国民年金を満額受給(夫婦お二人で13万2千円)できたとしても、**月約10万円が不足**することになります(厚生年金の場合、モデルケースのご夫婦で23万3千円受給できます。)

農業者の方にはこのような不足額を補うために農業者年金制度が用意されていますので、**国民年金の上乗せ年金として終身受給できる農業者年金**に是非ご加入ください。

農業者年金への加入がご主人だけでは先にご主人が亡くなった時、妻であるあなたの老後の支えは国民年金(満額で月6万5千7百円)だけになってしまいます。



農業者年金には、①個組年金の第1号被保険者で、②年間60日以上農業に従事する、③60歳未満の方ならどなたでも加入できます。  
●農業者年金に関するご相談については、最寄りのJAが農業委員会または農業者年金基金にお問い合わせください。

**一人ひとりの農業者を応援する農業者年金に加入しましょう！**

**編集後記**

近年、特に気候の変化が感じられます。夏の高温、豪雨災害等、農業は天候に左右されるものです。秋の収穫が無事に終わることを願っています。

また、農地制度が変わり、一般法人も農業に参入しやすくなるなど、委員会の対応や役割も多様化し、効率的な農業が問われています。先人の努力を受け継ぎ明日への希望を見失うことなく頑張りたいものです。

農業委員会事務局

農地を守り、担い手を応援する専門情報紙

# 全国農業新聞

旬の情報で経営を支援！  
この国の農と食を伝えます



購読料/月600円(送料消費税込) **毎週金曜日発行**

普及推進月間/平成24年9月~11月

お申し込みは、お近くの農業委員又は、農業委員会事務局まで